情報解禁日:2022年8月18日 株式会社菰野デザイン研究所

創業明治4年 老舗米問屋が米のブランドアップに挑む

8/18 (未) 米の日 カレーのための米 リリース!





㈱菰野デザイン研究所がブランディングサポートする老舗の米問屋「車久米穀店」が 話題のスパイスカレー店「カリー事変 | 監修のもと 8/18 休米の日に「カレーのための米」をリリースします。

食品産業

コロナ禍

米

背景:「現代人のお米離れ問題」×「コロナ禍のおうち時間の増加による "質重視" への変化」

国民 1 人・1 年あたりの米の消費量は、1962 (昭和 37) 年度の 118.3kg ピークに一貫して減少傾向にあり、2020 年ではピーク時の半 分以下にまで下がっています。

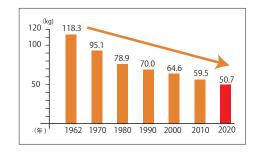
※ 農林水産省 Web「消費者の部屋」より

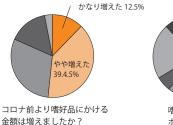
一方コロナ禍のおうち時間の増加で、嗜好品にかける金額の増加傾向 が見られます。

2021年に行われた消費者購買調査において、コロナ前より「嗜好品に かける金額が増えた」という回答が全体の41.9%、その中で約3割が 30% 程度の増加が見られます。さらに嗜好品を選ぶポイントとして、 47%が「素材や材料の品質」と回答しています。

※ 株式会社 Bace 社 消費者購買調査より https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000043.000012047.html

お米は嗜好品のカテゴリーではありませんが、人々の消費行動が、生 活品においてもより高品質なものに移ったことがわかります。





嗜好品を選ぶ際の ポイント

開発:カレーもお米も相乗効果で両方美味しくなるブレンド米の開発

生活必需品以上の特別な専用ブレンド米食材との食べ合わせを重視。

おうち時間も増え、嗜好品需要を受け、「普段よりちょっとランクアップした食事」をテーマに、食材との食べ合わせを重視した「た めのブレンド米」の開発をはじめました。

第一弾に「松阪牛のための米」、第二弾に「伊勢海老のための米」そして、第三弾とのなる今回は「カレーのための米」です。

合わせる料理の専門店に監修を依頼することでクオリティを担保。

車久米穀店の米マイスターによる米の選定・ブレンドに加え、合わせる料理の専門店の監修を入れることで、より素材の風味や特性 を加味した仕上がりを目指すことができます。

「ためのブレンド米シリーズ」には全て専門店の監修がつきます。

今回のカレーのためのブレンド米は、奈良のスパイスカレー専門店「カリー事変」に依頼しました。

▲ 商品特徴:味、香り、食感とそのトータルバランスで、いつものカレーをランクアップさせるお米に



カレーと合うお米を選定

多岐にわたるブランド米の中から、カレーや一緒に合わせる穀物と調和のとれる粘度、甘味の米をベースに選定しました。



炊き上がりから香るスパイス

お米といっしょにスパイスを調合することで炊き上がりからエキゾチックな香りが特別感を演出します。



プチプチとした楽しい食感

愛媛県産の生もち麦を使用。プチプチ した食感が、カレーの風味を引き立て ます。

)展望:目指すは唯<u>一無二のニューライスショップ</u>

創業明治4年「車久米穀店」の5代目としてこの先も日本の食文化に米が残るよう、お米のブランドアップを目指し新しい取り組みに試行錯誤する日々。お米の美味しさを伝えることはもちろん、新しいお米の食べ方やお米にまつわるライフスタイルのすべてを提案していきます。

今後の商品展開予定

炒飯のための米、炊き込みごはんのための米、 キャンプメシのための米 など



〒511-0106 三重県桑名市多度町多度 1224 TEL 0594-48-7515

Q)

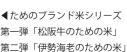
https://kurumakyu.jp

車久米穀店













十数種類のスパイスに鰹出汁をきかせたスープカリーを味変しながら楽しむ、新しいスタイルのスープカリー専門店。唯一無二の食体験が楽しめると、カレー好きや食通がわざわざ足を運ぶ人気店。多種多様なスパイスが溶け込んでカレーが美味しくなるように、様々な人が集って繋がって、ちょっとした化学反応(事変)が起こるようなきっかけの場所となれることを目指しています。

〒635-0152 奈良県 高市郡高取町上土佐 6 2 /TEL 070-8512-4472 http://curry-jihen.jp



≪本件に関するお問合せ≫

株式会社菰野デザイン研究所 矢田 (有限会社車久米穀店 / 広報担当)

TEL:090-8676-7216 Email:yada@komono-design-labo.jp